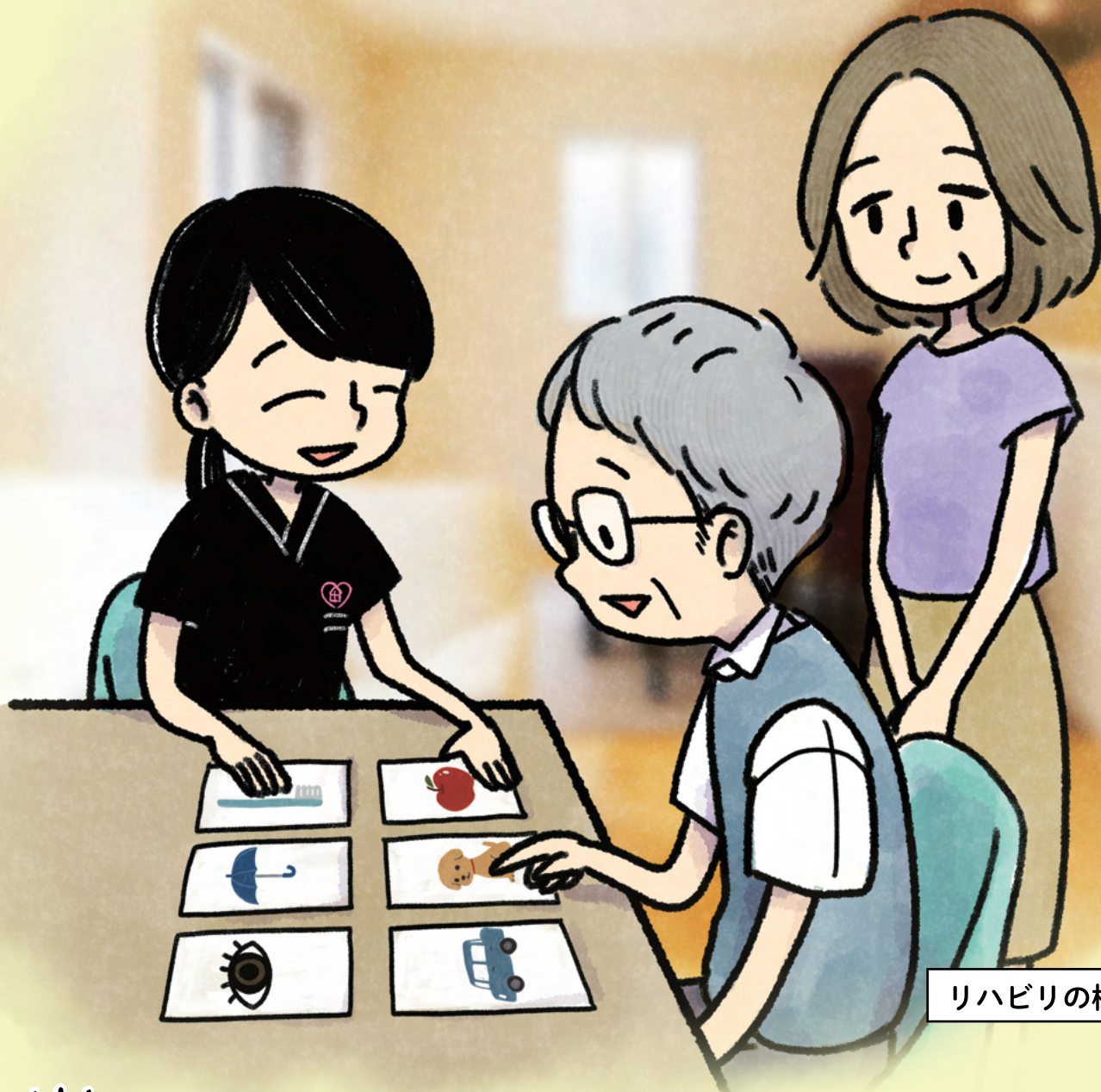


食べようとする
とむせてしまって辛い

食事をどう食べさせたら
いいのかわからない

話したいことがうまく
伝わらずにモヤモヤ

食べること・話すことでお困りの方



リハビリの様子

言語聴覚士がサポートいたします

言語聴覚士
とは

「食べること」や「話すこと」などでお悩みを抱えている方に、よりその人らしい生活を送っていただけるよう、リハビリを通してサポートする専門職です。

詳しくは
裏面を
ご覧ください▶



食べるリハビリ

毎日の食事の時間が少しでもスムーズに、楽しくなるように評価やリハビリを通してサポートいたします！

①お食事内容のご相談

普段お食事をされている食事形態や状況（姿勢・環境）、食事介助の方法を、言語聴覚士が確認した上で検討いたします。

検討例

- ・食べ物の形について、普通食がいいかペースト状がいいか
- ・飲水のとりみの必要性は？



嚥下評価

②食べ続けるための支援

進行性のご病気や認知症などで、今後飲み込む力が弱くなる心配のある方に対して、嚥下評価や機能維持のためのお口の体操などを通して、日常的な支援を行っていきます。

③味を楽しむための支援

口から食べることが難しい方でも、ジュースや飴を使うなどして、「味わう」ことを楽しんでいただけるよう支援いたします。



話すリハビリ

会話のやりとりが上手くいかない、話し方に違和感を感じるなどといった方に向けた支援を行います！

脳卒中による失語症などで、言葉に不自由がある方（話を聞いて理解できない・話したい言葉がでてこない・文字が読めない・書けない）への支援にあわせて、ご家族様へのサポートも行います。

ご本人様へのサポート

物の名前を言う練習や、文字を書く練習を通して、自分の気持ちが伝えられるようにサポートいたします。



ご家族様へのサポート

ご家族間でのやりとりがスムーズになるよう、患者様に合わせたコミュニケーションのとり方をご提案します。日頃抱えているコミュニケーションの悩みのご相談にもお応えします。

＼ こういうことはお願いできる？ /

＼ 一度、直接みてもらいたい /

まずは、お気軽にご相談ください

お問合せ先

【宇都宮・鹿沼】

さつき訪問リハビリステーション
さつき訪問リハビリステーション鹿沼
担当：言語聴覚士 幕田（まくた）

TEL 028-688-0456



【益子】

さつき訪問リハビリステーション益子
担当：言語聴覚士 久野（くの）

TEL 0285-81-5255

